

産業デジタル実装支援

事業費

補助金の御案内

デジタルを活用した生産性向上や経営変革（DX）の取組を支援します！

補助対象者

県内事業者（県内に本社又は主たる事務所を有する事業者、県・市町村から企業立地認定を受けている事業者）

補助対象事業・補助率・補助金額（3タイプ）

区分	補助対象事業	補助率	補助金額
TYPE1	効率化・省力化等の生産性向上につながるデジタル技術等の導入に要する経費	1/2	上限： 250万円 下限： 100万円
TYPE2	TYPE1より高度な業務プロセスの見直しを含むデジタル技術等の導入に要する経費	1/2	上限： 500万円 下限： 100万円
TYPE3	TYPE2より高度なAIやIoTなどのデジタル技術等の導入やデジタルを活用した経営の変革（DX）につながる取組に要する経費	1/2	上限： 2,000万円 下限： 500万円

※TYPE2・3は、特に県内においてリーディングケースとなるような事業を募集します

補助要件

共通	独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が実施する「SECURITY ACTION」の「★一つ星」または「★★二つ星」いずれかの宣言を補助事業の完了日までに行うこと
TYPE1	作業工数・時間を12.5%以上削減する取組であること （例：8時間かかっていた作業を7時間に削減）
TYPE2・3	労働生産性を年1%以上ずつ増加させる取組であること （翌年以降3か年間で合計3%以上増加させる事業計画が必要）

受付期間

令和5年6月30日（金曜日）から **TYPE1：8月18日（金曜日）まで【必着】**

TYPE2・3：7月31日（月曜日）まで【必着】

※応募状況によっては受付期間に変更がある場合があります

TYPE1申込先

申請方法

郵送にて御提出ください。

※配達証明等配送記録が残る方法で郵送してください。

問合せ・提出先

一般社団法人宮崎県情報産業協会 申請受付

〒880-0303 宮崎市佐土原町東上那珂字長谷水16500番地2
(株)宮崎県ソフトウェアセンター内

TEL : 0985-30-5010

E-mail : info@misa45.jp

※詳細は、別途配布するTYPE1募集要領を御確認ください。



令和4年度実装事例

〔RPA導入による作業効率化〕

入力データからの報告書作成業務を自動化し、当該作業時間1,460時間/年⇒ゼロ時間/年を実現

〔帳票入力作業の省力化〕

ノーコードツールKintoneと生産管理システムとのデータ連携による受発注関係帳票類の入力作業のワンストップ化

〔文書の電子化〕

紙文書スキャンデータ保存時のフォルダ振分を自動化し、200件/月の文書仕分け業務を省力化

TYPE2・3申込先

申請方法

電子メールにて御提出ください。

問合せ・提出先

宮崎県 産業政策課 産業デジタル担当

川越、泉

TEL : 0985-26-7682

E-mail : (TO) kawagoe-takanori@pref.miyazaki.lg.jp
(CC) izumi-daisuke@pref.miyazaki.lg.jp

※詳細は、別途配布するTYPE2・3募集要領を御確認ください。



令和4年度実装事例

〔AIカメラ導入現場管理のリモート化等〕

エッジAIカメラにより生産現場を撮影し、人・設備の稼働状況をデータ化し、分析・管理するシステムを導入

〔IoTセンサーによる現場のクラウド管理〕

センサーによる飼料タンク内残量の可視化とクラウドによる発注・配送管理システムを導入

〔グラフデータベースを活用した書類作成補助〕

膨大な過去の書類データから入力項目の関係性データベースを構築し、書類作成補助を行うシステムを導入